

305型フローアースンダー 日常点検表

実施日 年 月 日

実施者

点検項目		判定		点検項目		判定		
電 気 系 統	キャプタイヤ表面に損傷や焦げ付きはないか 漏電や発火事故となります	○	×	本 体	ドラムゴムにたわみや裂傷はないか たわみや裂傷があると切削ムラとなります	○	×	
	キャプタイヤの長さは適切か 添付キャプタイヤは長さ2.5mです。延長の際は3.5sqなど、より 径の太いキャプタイヤを使用し、電圧降下を避けてください	○	×		ドラムの上げ下げはスムーズに行えるか 切削不良もしくは過剰切削となります	○	×	
	キャプタイヤの太さ(sq/ｽｸ)は適切か 添付キャプタイヤの芯線の径は2sqです 小径の場合動作不良や発熱による発火事故となります	○	×		ドラムに装着した研磨紙のたわみや緩みはないか 研磨紙が剥がれる、切削ムラなど施工不良の原因となります	○	×	
	キャプタイヤの内部で断線していないか 3線のうち1線でも断線があるとモーターが回転しません	○	×		切削跡は一直線か？ 片削りになっていないか 本体右側面「片削り規制エキセン」を調整し、是正します	○	×	
	アースは確実にとっているか 漏電事故やモーターの動作不良となります	○	×		左側面カバー内Vベルトに余分なたわみはないか 過剰なたわみはドラム及び吸込ファンの動作不良となります	○	×	
	(使用中) キャプタイヤが発熱していないか 発熱したまま使用を続けるとモーター故障や発火事故となります	/			モーターブリーもしくはドラムブリーから異音はしないか 使用を続けると回転不良によるドラムなどの故障となります	○	×	
	コネクター・プラグに異常はないか 端末不良・被服損傷・芯線露出・焦げ等は漏電・発火事故となります	○	×		吸塵ファンもしくは全体的に異音はしないか 使用を続けると回転不良による吸塵ファンなどの故障となります	○	×	
	通電時にパイロットランプは点灯するか 点灯しない場合は電気系統に異常があります	○	×		車輪に損傷はないか 損傷があると切削不良や異常動作の原因となります	○	×	
	電圧計・電流計は正常に作動するか 作動しない場合は電気系統に異常があります	○	×		吸塵袋の取付よいか 未取付の場合は切削粉塵による現場の汚損となります	○	×	
	電圧計は200V近辺を示しているか 下回る場合、モーターが回転せず焼付け故障となります	○	×		環 境	切削現場に釘および除去できない金属片はないか 釘・金属片を巻き込んだ切削は研磨紙やドラムゴムを損傷します	○	×
	正逆スイッチは正常に作動するか 中間位置でモーターが停止しない場合、事故の原因となります	○	×			切削現場の異物除去はよいか 異物を巻き込むと故障や事故の原因となります	○	×
	モーターは正常に回転・停止するか 動作不良の場合、断線・電圧不足・単相交流の誤接続・モーター 焼付け・その他電気系統上の異常があります。	○	×			キャプタイヤの巻き込みはないか、コード掛けの使用は適切か 切削床面にキャプタイヤがあると巻き込み事故になります	○	×
	モーターが回転せず、唸ったり焼けたりしていないか 通電を続けると漏電や発火事故となります	○	×			切削現場の乾燥はよいか 漏電や異常切削の原因となります	○	×
		○	×			切削現場および本機周辺の人扱いはよいか 衝突・巻き込み事故の原因となります	○	×

フロアーキングオートサンダー 日常点検表

実施日 年 月 日

実施者

点検項目		判定		点検項目		判定	
電 気 系 統	キャプタイヤ表面に損傷や焦げ付きはないか 漏電や発火事故となります	○	×	本 体	ドラムゴムにたわみや裂傷はないか たわみや裂傷があると切削ムラとなります	○	×
	キャプタイヤの長さは適切か 添付キャプタイヤは長さ5.0mです。延長の際は8sqなど、より径の太いキャプタイヤを使用し、電圧降下を避けてください	○	×		ドラムの上げ下げはスムーズに行えるか 切削不良もしくは過剰切削となります	○	×
	キャプタイヤの太さ(sq/ｽｸ)は適切か 添付キャプタイヤの芯線の径は5.5sqです 小径の場合動作不良や発熱による発火事故となります	○	×		ドラムに装着した研磨紙のたわみや緩みはないか 研磨紙が剥がれる、切削ムラなど施工不良の原因となります	○	×
	キャプタイヤの内部で断線していないか 3線のうち1線でも断線があるとモーターが回転しません	○	×		切削跡は一直線か？ 片削りになっていないか 本体右側面「片削り規制エキセン」を調整し、是正します	○	×
	アースは確実にとっているか 漏電事故やモーターの動作不良となります	○	×		左側面カバー内Vベルトに余分なたわみはないか 過剰なたわみはドラム及び吸込ファンの動作不良となります	○	×
	(使用中) キャプタイヤが発熱していないか 発熱したまま使用を続けるとモーター故障や発火事故となります	/			モーターブリーもしくはドラムブリーから異音はしないか 使用を続けると回転不良によるドラムなどの故障となります	○	×
	コネクター・プラグに異常はないか 端末不良・被服損傷・芯線露出・焦げ等は漏電・発火事故となります	○	×		吸塵ファンもしくは全体的に異音はしないか 使用を続けると回転不良による吸塵ファンなどの故障となります	○	×
	通電時にパイロットランプは点灯するか 点灯しない場合は電気系統に異常があります	○	×		前後進切替時(車輪クラッチ)にあそび(ラグ)が出るか クラッチあそびを放置すると前後進切替の故障となります	○	×
	電圧計・電流計は正常に作動するか 作動しない場合は電気系統に異常があります	○	×		サドル下、走行機部のグリースアップは適切か グリース不足はシャフトの摩耗過多など走行機の故障となります	○	×
	電圧計は200V近辺を示しているか 下回る場合、モーターが回転せず焼付け故障となります	○	×		サドル下のチェーンは切れていないか チェーンに異常があるとハンドルが動作しません	○	×
	正逆スイッチ(大・小)は正常に作動するか 中間位置でモーターが停止しない場合、事故の原因となります	○	×		車輪に損傷はないか 損傷があると切削不良や異常動作の原因となります	○	×
	モーターは正常に回転・停止するか 動作不良の場合、断線・電圧不足・単相交流の誤接続・モーター焼付け・その他電気系統上の異常があります。	○	×		吸塵袋の取付よいか 未取付の場合は切削粉塵による現場の汚損となります	○	×
	モーターが回転せず、唸ったり焼けたりしていないか 通電を続けると漏電や発火事故となります	○	×		環境	切削現場に釘および除去できない金属片はないか 釘・金属片を巻き込んだ切削は研磨紙やドラムゴムを損傷します	○
				切削現場の異物除去はよいか 異物を巻き込むと故障や事故の原因となります	○	×	
				キャプタイヤの巻き込みはないか、コード掛けの使用は適切か 切削床面にキャプタイヤがあると巻き込み事故になります	○	×	
				切削現場の乾燥はよいか 漏電や異常切削の原因となります	○	×	
				切削現場および本機周辺の人扱いはよいか 衝突・巻き込み事故の原因となります	○	×	

305型フローアースンダー 兼用機 日常点検表

実施日 年 月 日

実施者

点検項目		判定		点検項目		判定	
電 気 系 統	キャプタイヤ表面に損傷や焦げ付きはないか 漏電や発火事故となります	○	×	本 体	ドラムゴムにたわみや裂傷はないか たわみや裂傷があると切削ムラとなります	○	×
	キャプタイヤの長さは適切か 添付キャプタイヤは長さ5.0mです。延長の際は8sqなど、より径の太いキャプタイヤを使用し、電圧降下を避けてください	○	×		ドラムの上げ下げはスムーズに行えるか 切削不良もしくは過剰切削となります	○	×
	キャプタイヤの太さ(sq/ｽｸ)は適切か 添付キャプタイヤの芯線の径は3.5sqです 小径の場合動作不良や発熱による発火事故となります	○	×		ドラムに装着した研磨紙のたわみや緩みはないか 研磨紙が剥がれる、切削ムラなど施工不良の原因となります	○	×
	キャプタイヤの内部で断線していないか 3線のうち1線でも断線があるとモーターが回転しません	○	×		切削跡は一直線か？ 片削りになっていないか 本体右側面「片削り規制エキセン」を調整し、是正します	○	×
	アースは確実にとっているか 漏電事故やモーターの動作不良となります	○	×		左側面カバー内Vベルトに余分なたわみはないか 過剰なたわみはドラム及び吸込ファンの動作不良となります	○	×
	(使用中) キャプタイヤが発熱していないか 発熱したまま使用を続けるとモーター故障や発火事故となります	/			モーターブリーモしくはドラムブリーから異音はしないか 使用を続けると回転不良によるドラムなどの故障となります	○	×
	コネクター・プラグに異常はないか 端末不良・被服損傷・芯線露出・焦げ等は漏電・発火事故となります	○	×		吸塵ファンもしくは全体的に異音はしないか 使用を続けると回転不良による吸塵ファンなどの故障となります	○	×
	通電時にパイロットランプは点灯するか 点灯しない場合は電気系統に異常があります	○	×		前後進切替時(車輪クラッチ)にあそび(ラグ)が出るか クラッチあそびを放置すると前後進切替の故障となります	○	×
	電圧計・電流計は正常に作動するか 作動しない場合は電気系統に異常があります	○	×		サドル下、走行機部のグリースアップは適切か グリース不足はシャフトの摩耗過多など走行機の故障となります	○	×
	電圧計は200V近辺を示しているか 下回る場合、モーターが回転せず焼付け故障となります	○	×		サドル下のチェーンは切れていないか チェーンに異常があるとハンドルが動作しません	○	×
	正逆スイッチ(大・小)は正常に作動するか 中間位置でモーターが停止しない場合、事故の原因となります	○	×		手引ハンドルの取付および走行機の連結は確実か 取付や連結の不良は使用中の分解事故の原因となります	○	×
	モーターは正常に回転・停止するか 動作不良の場合、断線・電圧不足・単相交流の誤接続・モーター焼付け・その他電気系統上の異常があります。	○	×		車輪に損傷はないか 損傷があると切削不良や異常動作の原因となります	○	×
	モーターが回転せず、唸ったり焼けたりしていないか 通電を続けると漏電や発火事故となります	○	×		吸塵袋の取付よいか 未取付の場合は切削粉塵による現場の汚損となります	○	×
					環境	切削現場に釘および除去できない金属片はないか 釘・金属片を巻き込んだ切削は研磨紙やドラムゴムを損傷します	○
				切削現場の異物除去はよいか 異物を巻き込むと故障や事故の原因となります	○	×	
				キャプタイヤの巻き込みはないか、コード掛けの使用は適切か 切削床面にキャプタイヤがあると巻き込み事故となります	○	×	
				切削現場の乾燥はよいか 漏電や異常切削の原因となります	○	×	
				切削現場および本機周辺の人扱いはよいか 衝突・巻き込み事故の原因となります	○	×	